

受付番号

21

許可番号

大歯医倫 第 111051 号

研究課題名

体感型の実習形態を取り入れたオーラルアプライアンス技工学の取り組みと学生による評価

研究責任者

楠本 哲次

申請者

楠本 哲次

研究終了日

2023 年 3 月 31 日

所属

医療保健学部

所属

医療保健学部

口腔工学科

口腔工学科

職名

教授

職名

教授

申請の概要

歯科技工士による各種補綴装置の歯科技工は、作業用模型の製作から始まり、各種工程を経て作業用模型上に適切に装着できて完成となる。通常、口腔内に試適、装着される状況はわからず、装置の味、感触、装着感、締め付け具合、などを体感できないのが現状である。しかしながら、オーラルアプライアンスのような可撤式装置であれば、学生の口腔内を印象採得し、作業用模型上で学生自身により製作し、自身の口腔内に装着することで体感が可能となる。さらに、体感することで、補綴装置の精度はもとより、形態、大きさ、辺縁の位置、表面性状など、細かな配慮が行き届き、患者や装着を必要とする人々に寄り添った装置を製作できるのではないかと考える。

本研究は、今回の新しい取り組みについて、本学医療保健学部・口腔工学科第2学年の学生を対象に3年間、アンケート調査を実施し、実習内容の問題点や改善点を検討することを目的とする。